

UVニス

UV マットOPニス TS

『UV マットOPニス TS』は、オフセット平版、樹脂凸版及びドライオフセットの各印刷方式で利用される艶消し用紫外線硬化型OPニスです。乳化適性を向上させることにより、ブラン残りを改善し、当社マットOPニスの中では最も印刷適性を向上させたタイプです。

■ 特徴

- ▶ UV カートンタイプのマットOPニスです。
- ▶ UVマットOPニスの中で、版残りやブラン残りが起こりにくい印刷適性の良好なタイプです。
- ▶ UV硬化性に優れています。
- ▶ 油性インキ上は使用できません。

■ 一般特性

TACK 値	FLOW 値 (D ₆₀)	滑り角 (印刷物)	光沢値
4.2 ± 0.2	40 ± 3 mm	20° 前後	15 前後

TACK 値: インコグラフ、400rpm、水温 38°C、1分値

FLOW 値: スプレッドメーター、室温 25°C、1分後の拡がり直径

滑り角、光沢値は弊社条件測定値です。

乾燥状態、原反、下地インキなどによって変動します。

■ 使用上の注意

- ▶ ニスの盛り過ぎにはご注意ください。盛り量を抑えたほうがより高いマット効果が得られます。
 - ▶ オンウェットの印刷条件では、マット効果が出にくい場合がありますので、その様な場合には、下地インキをUV硬化させた後にマットOPニスをご使用ください。
 - ▶ 硬化性が高いタイプですので、箔押し加工には適しません。
 - ▶ 下地が油性インキの場合、使用できません。
 - ▶ 滑り性は、ニスの乾燥状態・原反の種類・湿度等の要因により変化しますので、目安としてください。
 - ▶ 『UV カートン』タイプのマットメジウムとしてもご使用できます。
 - ▶ 太陽光が当たる場所であったり、インキ壺の近いところに蛍光灯などが設置されていたりしますとニスが硬化しますので注意が必要です。
 - ▶ インキ盛り過ぎやランプの劣化により、効果不良・密着不良が発生する可能性がありますので、ご注意ください。
- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。

- ▶ 助剤・洗浄剤・版材については、UV インキ用のものをご使用下さい。
- ▶ 火気に注意し、作業場は十分に換気し、紫外線や直射日光を避けて取り扱ってください。吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れない様に適切な保護具を着用ください。衣類などに付着した場合は、直ちにその汚れを落とし着替えて、汚れ部分が長時間接触することを避けてください。取り扱い後は、手洗いとうがいを十分に行ってください。
- ▶ 目に入った場合、直ちに多量の水で15分以上洗い流し、眼科医の手当を受けてください。皮膚に付着した際は、汚染衣服や靴等の汚れを落とした後も、付着部または接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流してください。もし、皮膚に炎症やかゆみを生じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- ▶ 本製品を御使用の際には、事前に安全データシート(SDS)を良くお読みください。



2022/01/18 No.W-2

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。